

# 一般社団法人 埼玉県畜産会の概要

令和6年4月1日現在

## 1 目的

畜産技術の改善や家畜の改良増殖、自衛防疫の推進、畜産物の品質向上のための指導を行うとともに各種価格安定制度を推進し畜産物の安定生産及び価格の安定等を図り県内畜産の振興に寄与する。

## 2 所在地及び代表者

埼玉県熊谷市須賀広784 埼玉県農業技術研究センター内  
会長 清水 節男

## 3 沿革

昭和31年 社団法人 埼玉県畜産会設立  
昭和58年 社団法人 埼玉県家畜改良協会と統合  
平成14年 社団法人 埼玉県家畜畜産物衛生指導協会と統合  
平成15年 社団法人 埼玉県畜産物価格安定基金協会と統合  
平成24年 一般社団法人 埼玉県畜産会に名称変更

## 4 会員数

正会員	88	県域段階会員	17
		市町村会員	33
		総合農協会員	9
		専門農協等	22
		郡段階会員	1
		寄託金会員	6
準会員	4		
合計	92		

## 5 組織と主な業務

### (1) 組織

理事会 — 専務理事 — 事務局長 — 総務部 (3名)  
| (1名) | 総務事務  
監事 L 事業推進部 (6名)  
指導・支援対策  
家畜改良対策  
価格安定対策  
家畜衛生対策

### (2) 役員数

役員：15名 (理事13名、監事2名) うち常勤役員1名  
職員：10名

### (3) 主な業務

総務部	<p>&lt;総務事務&gt; 会計・人事・労務管理</p>
事業推進部	<p>&lt;指導・支援対策&gt; 経営診断指導、畜産環境指導、畜産クラスター事業など</p>
	<p>&lt;家畜改良対策&gt; 家畜登録・審査、家畜共進会の開催、凍結精液・受精卵の取扱、畜産・酪農生産力強化対策事業、酪農・養豚改良関連事業の実施など</p>
	<p>&lt;価格安定対策&gt; 肉用子牛価格安定対策、肉用牛肥育経営安定対策、養豚経営安定対策、養鶏経営安定対策など</p>
	<p>&lt;家畜衛生対策&gt; 予防接種推進、家畜防疫互助基金、など</p>
専務理事、事務局長、各部担当者	<p>&lt;畜産団体事務局(事務受託)&gt; 酪農協会、牛群検定組合、肉用牛経営者協会、養豚協会、養鶏協会、養蜂協会、畜産技術振興会、畜産女性ネットワーク、畜産懇話会、粗飼料利用研究会、秩父高原牧場利用者互助会、埼玉県馬事畜産振興協議会、埼玉県CSF感染拡大防止対策協議会</p>

### 6 予算額

令和6年度予算（5年度）	779,142千円（858,527千円）
〔内訳〕	
会費	7,807千円（8,037千円）
収益事業	48,550千円（50,900千円）
補助・受託事業	66,237千円（74,587千円）
価格補填事業	643,280千円（710,505千円）
事業負担金他	13,268千円（14,498千円）